

Make the City Young



こまつしま
リビングラボ

わたしたちの街をワクワク元気にするために、
あなたはどんなことができるでしょうか？



こまつしまリビングラボ 社会共創キャンプ 2019

10.11 | 金 | ~ 10.14 | 月 | 参加費無料

メイン会場 | 小松島市役所4階会議室 (〒773-0006 徳島県小松島市横須町1-1)

主催：徳島大学人と地域共創センター、フューチャーセンター A.BA

共催：小松島市

本事業は、国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) 科学技術コミュニケーション推進事業 (未来共創イノベーション活動支援) の助成を受けて、徳島大学と小松島市が中心となり運営を行っています。



| KLL社会共創キャンプ2019について

徳島大学こまつしまりビングラボ (KLL) はこれまで一つの組織や個々の取り組みだけでは解決できなかった地域社会の根本的問題について、未来思考な「場」を通して、多様なスキル、価値観を持つ人々がつながり合い、イノベーションを起こして解決策を見つけ出し、具体的なアクションにつなげていこうという取り組みです。

2年目にあたる今年の社会共創キャンプの共通目標は「Make the City Young」。日本語にすると「私たちの街をワクワク元気にしよう!」。こんな問いかけのもと、あなたはどんなことができるでしょうか? 全国、世界から集まるみなさんと考え、手を動かし、身体を使って、アイデアを試作しましょう。生まれたアイデアは、キャンプ後、具体化に向けて走り出し、2019年11月~2020年2月の期間に、街で実装し、その効果を測る実験を行います。

今年度は、小松島市内で昨年からの活動を続けている商店街&観光ボランティアチームと、そして、昨年の社会共創キャンプで誕生し現在は東京でも活動を展開するFly & Home(飛翔と帰巢)プロジェクト、さらには、今年のキックオフから新しく立ち上がったこども園と横須海岸チーム、さらには特別参加で地元の中学生、小松島市役所が、社会共創キャンプで取り組むチャレンジ(社会課題)を提供します。

農業 × 六次化 × コウノトリ生息環境保全 × 移住 / 観光促進 × 古民家再生 × 地域の場づくりの総体としての酒蔵ホテル、自転車フレンドリーな街、海岸環境再生、子育て環境に悩みや関心がある方は、ぜひこの四国の小さな都市の未来づくりのチャレンジに巻き込まれ、共に物語を綴る作業を通じて、「あなたの地域」「あなたの社会」「あなたの企業」の持続と成長をデザインし、新しいビジネスチャンスを創る機会として4日間をご体感ください!

| スケジュール 2019.10.11~10.14

DAY1 | テーマ「未来を創る仲間と出会う!」

17:30	開場
18:00	オープニングスピーチ
19:00	ゲストによるインスピレーショントーク!
19:30	オープニングパーティ

DAY2 | テーマ「未来を創る方法を知る!」

9:00	全体セッション
11:00	グループセッション①、②
15:30	小松島市長との対話
16:30	グループセッション③
18:30	終了

DAY3 | テーマ「プロトタイプをデザインする!」

9:00	深める -現地探訪
14:00	創る-プロトタイプデザイン①
15:00	グループ間ピッチとディスカッション
16:00	尖らせる -プロトタイプデザイン②

DAY4 | テーマ「こまつしまの未来を共有する!」

9:00	尖らせる -プロトタイプピニングの最終チェックとテスト
11:00	社会像の刷新
13:00	プレゼンテーション
15:00	クロージング
16:00	終了

【会場への移動について】

11日~14日は JR 徳島駅と小松島市内の各会場を結ぶシャトルバスを朝とイベント終了時に運行します。

乗車をご希望の方は下記URL公式ホームページよりお申し込みください。

[公式HP] <https://kll.itlab.org>

| スペシャルゲスト

ハンク・クーネ Hank Kune

Educore 創始者 / 代表。幸福の国として知られるオランダを拠点に、社会全体的で複雑な問題に、オープンイノベーション、エコシステムの視点とハンズオンの手法で取り組むリーダー的ファシリテーター。主に政府系のイノベーションプロジェクトや組織の開発 / 学習、政策形成、市民サービスの持続などへ助言を行う。フィンランドのアルトー大学のイノベーションキャンプ (ACSI) の開発と運営にも携わり、イノベーションキャンプメソッドを確立した。フューチャーセンターアライアンス (FCA) の共同設立者。



ロバート・ヘイスティング Robert Hastings

全米で一番住みやすい街で人口が1週間に約500人増える米国オレゴン州ポートランドで公共交通 (TriMet) のデザインに携わる。ボランティア団体 (Oregon By Design) を設立。「とにかく実際に試してみる」を基本に、「より良い場所」の創造に必要なデザインスキルワークショップを各地で開催。特に、農業や河川の再生において、その地に特有の問題の発見と解決を加速させる現実的工作りへの支援に成功。オレゴン州の地方都市の活性化に貢献している。アメリカ建築家協会上級フェロー会員 FAIA。



お申込み・お問い合わせ

参加をご希望の方は QR コードの公式ホームページよりお申し込みください。一日のみ、または一部のプログラムのみへの参加も可能です。みなさまのお越しを心よりお待ちしております。

[お問合せ] 徳島大学人と地域共創センター KLL 事務局 TEL:088-656-7651 / E-MAIL:cr-office@tokushima-u.ac.jp

